

令和3年度（2021年度）修了式

令和3年度の修了式の日を迎えました。

新田小の学びの4本柱、「知ることを学ぶ」「なすことを学ぶ」
「他者と共に生きることを学ぶ」「人間として生きることを学ぶ」
についてSDGsと日々の学習をつないで学んできましたね。

皆さんが、この4つの学びを基に、

- ・まず、学び方を知り、正しい知識をみにつけ自分自身の考えをもつこと
- ・次に、自分が良いと考え決めたことを実践すること
- ・そのために、周りの人たちの考えや思いを知り互いに尊重すること
- ・そして、人として、自分と他者の命を大切にしながら生きること

を学んでいく姿を、ESD学習発表会やESD博物館をはじめ、学年だよりや学級通信、委員会活動等、日々の活動をとおして知ることができました。

その度、皆さんが、大きく成長していく様子に、「さすが新田のこどもたち！」だと誇らしく感じました。頑張った皆さん、そして皆さんを導いてくれた先生方に拍手を送りたいと思います。

さて、皆さんは、4月から一つ上の学年に進級します。この春休みには、新しい学年で、自分の力を発揮するためにも、この一年をしっかりと振り返り、新しい「挑戦」に向けて準備をしておきましょう。

さあ、ここからは、あらためて、皆さんと一緒に考えたいこととお話します。

それは、新田版学びの4番目に関係する「人間として命を大切に生きること」についてです。

今、世界は悲しいニュースに包まれています。

それはロシアがウクライナに軍事侵攻し、多くの犠牲者がでてきているからです。

どんな理由があろうとも、人が人を殺したり、傷つけたりすることは許されません。武器を持って平和は訪れません。

正しい対話こそが平和への扉を開くのです。正しい対話は、相手の話に耳を傾け、相手の考えをお互いに知ることから始まります。

次にお互いに自分の行動や考えが、周りの人たちを幸せにするものかどうかを自分自身に問いかけるのです。

この自分への問いかけが世界の人々と共に生きている意識を高め、人としての生き方を学ぶ最も良い方法なのです。

皆さんは、この正しい対話の基礎を、「学習の4本柱」で学んでいます。

来年度も「新田版学習の四本柱」をもとに、正しい対話を身につけてください。

SDGs 16番目には「平和と公平を全ての人に」という目標があります。最後に、今から、全員で新田小の第二校歌「地球星歌」を歌い、平和への願いを世界へ届けましょう。